

かつしか郷土かるた 全区競技大会を開催しました



生涯学習課 ☎03-5654-8474

子どもたちが、葛飾の自然、文化、歴史等が盛り込まれた「かつしか郷土かるた」で競技をすることを通じて、ふるさと葛飾についての知識や理解を高め、郷土愛の醸成を図るとともに、子どもたちの交流を深める機会とするため、「全区競技大会」を開催しています。

大会のルール

競技は、3人1組が対抗して行う団体競技で、「小学3年生の部」と「小学4年生以上の部」の2部制で行われ、全19地区の青少年育成地区委員会からそれぞれ選出された代表チームが葛飾区のチャンピオンを目指します。

令和6年度(第12回大会)の実施結果

2月15日にテクノプラザかつしかで開催しました。当日は、各地区を代表する全40チームが出場し、選手たちは、事前に作戦を練るなどチームワークを発揮しながら、激闘を繰り広げました。また、選手たちを応援するために訪れた約500人の観客者の熱気に会場が包まれました。

大会成績

優勝……柴又地区	優勝……新小岩北地区
準優勝……新小岩北地区	準優勝……南綾瀬地区
第3位……立石地区	第3位……西水元地区



柴又地区の皆さん



新小岩北地区の皆さん



1、2回戦目の読み手は、金町中学校アウンス部の生徒にご担当いただきました。

柴又地区青少年地区委員会の皆さまにお話を聞きました

柴又地区は予選会に5校、各部門10チームが出場しており、予選会から熱戦が繰り広げられています。選手が本番で力を発揮できるように、今回から予選会のタイムスケジュールを本番と同じにするなどの工夫を行いました。中学生がボランティアとして参加してくれることもあたり、先生方も意欲的に指導して下さったりと、選手をはじめ、保護者や先生方、地域の皆さんが一丸となって取り組んだことの積み重ねが初優勝につながったと思います。

道上小学校の新校舎が完成しました

道上小学校は令和7年2月に新校舎が完成し、令和7年4月から新校舎での学校生活が始まりました。

改築に当たっては、児童とのワークショップを実施し、学習センター(学校図書館)をはじめとした校舎内の設計や備品レイアウトに児童の意見を反映させています。



【新校舎の特徴】

- ▶ 普通教室の面積を拡大したほか、廊下側の扉を全開放して教室を広く利用できるようにするなど、さまざまな授業の進め方に対応できるよう、教育環境の充実を図りました。
- ▶ 校庭を広く確保できるよう、校舎を敷地の西側に配置するとともに、ピロティを設置することで、校庭との一体的な利用を可能としました。
- ▶ 屋上に多目的広場を整備し、限られた敷地面積の中でも児童が多様な体験・活動ができるような環境づくりを目指しました。
- ▶ 災害時における避難所としての役割を担うための防災機能を強化しました。
- ▶ 地域に開かれた学校となるよう、地域への開放を想定した部屋や校内学童保育クラブを新たに整備しました。

学校施設課 ☎03-5654-8207



「かつしかのきょういく」は年3回発行です。皆様でご覧ください。

この広報誌は、印刷用の紙にリサイクルできます。